

①雨もへっちゃら！

活動日は朝から小雨が降っていました。更に公園内は霧で真っ白でした。怖がってしまうかなと思いきや、「初めて見た！」「雲の中にいるみたい！」と大喜び！メンバー達の豊かな感性にリーダー一同感心させられました。道中の水たまりもみんなにとっては大事な遊び場です。なかなか距離は進みませんが、いつもとは違う特別感がみんなのテンションを上げてくれました。



②水って不思議！

この日、最も長い時間を過ごした場所は噴水でした。葉っぱを浮かべたり、枝で波を起こしたり、何度も繰り返しながら楽しんでいました。また、メンバーの頭の中には壮大な物語があり、太い枝をサメに見立てごっこ遊びが始まりました。そのごっこ遊びが様々な物語に発展し、飽きることなく一時間遊び続けていました。おもちゃがなくても遊びが無限に生まれました！



③私もできたよ！

午後からは桜を探しに園内を歩き回りました。その途中、飛び石のような遊具があり順番に挑戦しました。最初は怖くてできなかったメンバーもいましたが、楽しそうに遊ぶ友達を見て「できるようになりたい！」と言い、やり方を教わりながら練習していました。最後には全てクリアする事ができ、みんなに披露する表情は嬉しそうでも輝いていました！

④景色よりもパレード！

公園内の展望台からは景色がとてもきれいに見え、みんな驚いていました。しかし、景色を見たのはほんの一瞬で、展望台にいた大半の時間は『パレード』を楽しみました。パレードとは、壁から壁の間の数秒間を3人で並んで歩き、リーダーに見せるという遊びです。入場の言葉を言ったり、色々な物になりきったりしながら夢中になって繰り返していました。



今月は一つの遊びをとことん楽しんだ一日でした。メンバーみんな“遊び”への集中力が高く、どの遊びもいつまでも遊べるといった様子でした。その要因として想像力の豊かさが大きく影響していると感じました。道中に落ちている草がイモムシに見えたり、枝がサメに見えたり、言われてみれば「なるほど！」と感心する事ばかりでした。また、一つの自然に沢山の物語をイメージし、遊びを展開されます。時には誰も理解できない物語もありますが、頭の中にある事を様々な自然を使い、楽しそうに表現する姿は惹きつけるものがあります。これからも一人一人の想像力が発揮され、お互いに刺激し合える活動を目指していきたいです。
(生本 ひろみ)